

日九月三



定価 一月一圓二角五分
半年六圓
一年一十二圓
發行所 常新日新報社
印刷所 常新日新報社

シナリオ 湯狸の仇討

原作 江見水蔭
脚色 木津茂太郎

○ 半三郎うなづく
○ 玉の湯入口の戸をお照の白の手が開ける。立懸行燈が鈍色に光つてゐる

○ 半三郎裸になる。お照の傍に立つてゐる。お照お熱いやうならば寛から水呼びませう

○ 湯氣

○ 浴槽に身を浸けてゐる瀬川半三郎

○ これあいゝ湯だ。いや恰度好い加減で……お照去つて行くのを白い湯氣の此方から見る

○ 湯槽

○ 白い身体が透きとぼつてゐる。その身体にその湯氣にお照の姿が交つてうつる。直ぐ消える

○ 考へる半三郎

○ 追憶

○ 半三郎湯の中でじつと眼を据えてゐる

○ 五年前だ

○ 多古源九郎と云ふ男に父を討たれ、仇討の旅

○ に出たのは……

○ 一心に論を戦はしてゐる父清太夫

○ それが消えると源九郎の顔

○ 母の顔

○ 母の顔に交さくして刀が。無数の刀が

○ 敵討!

ノート

○ 過つて熱い湯を飲んだら、熱い物を食べて口中を火傷した時は、冷水で盛に含嗽するのは良い方法だ。

○ 人を斬らんとする旅! 半三郎

○ ひとりごちる

○ 俺は備前岡山の大劍客阿部右源次先生に學んだ。直心影流の使ひ手だ。奥村左近太と覇を争つた程だ。會へば必

○ 明日の献立

○ 【朝】なめもの……つつかみ

○ 【晝】親子めし……鶏肉 玉子 のり 玉ねぎ

○ 【晩】卵の花汁……卵の花 じゃがいも ねぎ

○ みそ

○ ぞ討つて見せるのだが半三郎着物を着て戸口から出る。お照が待つてゐる

○ そなたが待つてゐられると知つたら、こんな長湯は致さぬものお照。いつこりしていえ、いえ、私も實は一風呂浴びました

○ 半三郎

○ ぼう、それは何處でお照

○ この裏にも湯槽が御座います

○ 半三郎

○ あゝ左様であつたかお照。半三郎の背中など自分の手拭で拭いて呉れる

○ 歸途

○ 月

○ 歩き乍ら半三郎は月を見上げる。お照もまた月を仰ぐ

○ 半三郎とお照のつくり歩いてゐる

○ その脚もと

○ 半三郎自分の部屋に入つてゆく。夕飯の仕度が出来てゐる

○ 膳の上

○ 鹽麴の酒煮が一皿。高野豆腐と椎茸とを煎乾

○ 雑魚のダシで煮たのが一井

○ 椎茸に干瓢に落し玉子の大平碗。

○ 菜の胡麻よごし。

磐城セメント會社特約店

大金星商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷は「大金星」の生命なり

イヤ! 君!

いゝ冬服を求めたね

断然三三年型だよ

いやコレカネ!

例の……「リレ」

正札堂さ

六四三電通場車停目丁四平

第二小學校 制服

近づきました。お嬢ちゃんも運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

新學期も運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

お嬢ちゃんも運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

新學期も運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

お嬢ちゃんも運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

新學期も運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

お嬢ちゃんも運動会に當ててお楽しみを味わいましょう。

上紺 3圓60錢より

志かや洋服店

平三 電203

胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥

松前 家傳

靈効散(無効返)

金ス

今迄は北海道で出来た靈藥が着荷致しました。今迄は福島市内で製薬したので兎角の批評がありました。服した今度のものは眞正のもので奏効確なものです。服用しなくては其の眞價が判りませんから、皆様見本品を差上げます。御遠慮なくいらつしやつて下さい。見本品でも二日間飲まれますから胃腸病に苦しむ方、惱病、心臓、痔疾の方は是非御試し下さい。クセにならず根治致します。小兒用の靈効散も出来ました。

定價

試用分(八日分) 輕症用(廿日分) 五十錢

重症用(四十五日) 壹圓

販賣部 地方代理店 阿康藥舖

電話四四番

鹽豚 肉蒲鉾

田町 三三三三屋

吸入用酸素

純度 99%

体温器

寒暖計

度量衡

モノサシ

ハカリ

秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

中村齒科醫院

平町 鍛冶町七

関内藥局

電話四〇番

米國財界の動きと

本郡春マ相場

大した影響なく

三圓五六十錢見當の觀測

平地方春蠶掃立數量は平蠶業取締所の調査によれば十七萬七千三百卅一グラムといはれて居る折柄俄然米國財界の大動搖に伴ひ此の影響を受け春蠶相場は悲觀氣配を招來するのではないかと成行を憂慮されて居るが取締所の語る處に依ると『米國財界の動搖がどの程度でおさまるかが問題であるが徐々に平穩に向つた模様であり此分では糸價も六百圓臺を割るやうなことは先づなからうと思ふし今の處春蠶も三圓五六十錢見當には取引されやうからさ程の影響は受けまい』との事である

メートルの

實施期間が

迫るので大宣傳

度量衡の記念日を期して

平警察署にてはメートル法徹底させる爲め來る四月十日の公務所並に事業者に對する實施
 猶豫期間 は餘す處一ケ年に迫つたので期限満了後違反者を出さぬ様又一般家庭及び小賣市場方面に於て一層メートル法の趣旨をし既その準備に着手した

就職希望兒の

父兄と打合せ

平職業紹介所では本春三月連絡各小學校を卒業する兒童中の就職希望者百三十餘名及びその父兄來る十一、十三、十四、十五の四日間招集し希望職業に就き打合を行ふ事になつた

錦村更生打合 石城郡錦村農會では來る十二日

降雪が頻り

促成野菜大打撃

開花期を前にして果樹類も

平地方は本年降雪が頻りにあり大小麥作は一月以降暖氣なく従つて前年の如き徒長もなかつた爲め左程の被害もないが開花期を前にして果樹類には相當被害を蒙り殊に目下最盛期にある胡瓜、茄子、筍等の促成栽培は降雪の爲めに發育を著しく阻害した模様で促成野菜の栽培は恐慌を來して居る

身動きがならず

平町役場を増築

十一日に請負人を選定

平町役場事務室は水道課と雜居して事務處理上非常に狹隘を感じ増築する事となつた爲め來る十一日午前十一時より會議室に土木委員會を開き工事指名請負人の選定を行ふと

平商の

卒業生

平商業學校十三回卒業式は

萬年 根本寅男 根本勝

午前十時より同村小學校に自力更生實行委員會を開き打合を行ふ事になつた

自動車ポンプ

購入の協議

平町役場では來る十一日午後一時より會議室に警備委員會を開き、自動車ポンプ購入案等に関して協議する

平町人事

回出生

△北目町三五 當時神奈川縣橫濱市神奈川區淺間町三四〇橋本剛二氏長男憲二

回死亡

△材木町二八 當時橫濱市鶴見區菅澤町一四四吉田大祝氏二男勝美

印刷御用命は總て
 常磐日印刷株式會社
 電話三六〇番

江戸前料理

見習さん募集

十五歳より二十歳迄

錦水 電話四五四番

産婆、看護婦

生徒募集

今、入學の好時期
 ……御希望の方は至急御申込みを……
 新學期は四月八日より

平南町

平南町 産婆學校 校長 清野 清子 電話三〇七番

外科 醫學博士 渡部 義夫
 小兒科 女 醫 渡部 さい子
 内科

渡部 外科

平町田町大通り(電話二七七番) 入院應需

体温の検査日です
 お宅の体温計は?
 正確な体温計を御利用下さい
 毎月十日の検査日を御利用下さい

西村屋藥局 電話三番

突然闇の中から

拳大の石飛來し

一ツ杯機嫌で歸る船大工の

鼻柱骨を砕いて其場に悶倒

石城郡江名町南船大工鈴木辰五郎(五〇)は去る六日午後七時頃泥酔して自宅に歸る途中突然前方より拳大の石が飛び來つて顔面に當り鼻柱骨を折つて血に染り悶倒した平署は何人か投げ付けたものであらうと犯人捜査中である

巨救事業

一齊繰上げで

平土木監督所が

晝夜兼行大整理

各工事竣功期日

既報平土木監督所管内の各種巨救事は竣功期日を一齊に繰上となつたので同所では最近晝夜兼行で此が整理に當つて居るが管内各種工事の竣功期日は左の如くである

- 五日 勿來 泉 飯野 高久 鹿島 入遠野 大浦 好間 川部 田入 (道路)内郷 赤井(河川)
- △廿日 上遠野 湯本 上小川 平窪 神谷 箕輪 永戸 三坂(道路)勿來 玉川 平(河川)植田 豊間 小名濱(港灣)
- △十日 山田 植田 内郷 磐崎 下小川 四倉 大野 入遠野(道路)△十日

石炭や鐵屑の

遠距離輸送で

噸數減の割に收入増

平驛去月中の運輸狀況は乗客三萬三千六百二十四名、降客三萬二千八百五十四名、乗車收入額は一萬七千五百

るが昨年同期に比較すると乗客九千三百廿七名、降客八千八百三十五名、乗車收入三千六百四圓四十五錢いづれも減少し貨物は發送が八十七噸、到着が千三百七十一噸と減少したが貨物收入高が八百五十一圓九十二錢の増收を見たのは石炭鐵屑類の遠距離輸送が多かつた爲めである

官公吏は...

俸給の百分の一を

三陸地方罹災者へ

石城町村長支會差捐金募集

石城郡町村長支會では今回の三陸地方強震罹災者救済の爲め近く全郡下各町村を擧げて義捐金を募る事となり目下準備中にて一般人の寄附金額は制限しないが官

積れば大したもの

平町の野菜生産高

平町役場で調査した昨年中に於ける平町の野菜類の生産高を見ると總額は一萬二千六百圓に達して居る



今晚は北西の風晴曇半し明日は北の風大休晴れ海上荒れ模様

今晚の部

後六、〇〇 童話劇「思ひ出」BKコードモザイク
後七、三〇 講演「第廿八回の陸軍記念日を迎へて」吉富庄祐

海軍志願

合格

平町で二名

既報平町本年度海軍志願兵卅四名中合格したのは草野正一、塚越経行の二君である

無名生が

衣類寄贈

三陸地方へ

平町役場へ今朝午前九時頃棚一杯の衣類を三陸地方罹災者に送つて下さいと届いた奇特者があつたが一無名生とのみで氏名が判明しない

鐵工場に

忍び込む

自宅で捕る

平町鎌田町四九鑄物職人高島忠治(三)は去る五日午前一時頃長橋町吉野建助方鐵工場に忍入りブラケット合金二個(時價百五十圓餘)の物を窃取せる事平署に探知され昨八日午後四時頃自宅にて取押へられた

後九、三〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告

明日の部

前九、一〇 料理献立「鹽鮭の伊達巻」小林完
前〇、〇〇 家庭講座
前〇、〇〇 熱河情況放
後一、二〇 陸軍献納飛行機兵器命名式並空地諸兵聯合記念演習狀況 侯爵松

大地震で

海底變化

珍魚や奇魚が

頻りに獲れる

本縣沖合では最初流石の漁夫も見た事もない様な奇魚珍魚が網にかかり小名濱の水産試験所は此の鑑定に繁忙を來して居るが先般の大地震で海底に變化を來した爲めでないかといはれて居る

平職業紹介所報告

回人を求める方

- △農夫 三十五才迄 年七
- △十圓位(高久村某)
- △雜夫 三十才前後 尋卒
- △給料面談(江名町某)
- △染物外交 三十六才 尋卒
- △給料面談(平町某)
- △女中 五十才前後 月十五圓位(錦村某)
- △回職を求める方
- △發動機取扱 三十二才 尋卒
- △給料面談(内郷村某)

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎文庫

申込次第(規則書送呈) 電六三〇番

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院

平町南町 電一〇七

紫雲

【禁轉載上演及映畫】

第二十八十六席

悟道軒圓玉演
近藤紫雲書
佐々木見山

采女婚約を断る

菊地大六は武道には達してゐるが、強慾者で従つて甚だ輕薄、殊に風采もよろしくない、本年三十七才、今以て妻もないと、松崎采女が稽古に来る時に親切に教へて

大「大分出來て來た、若侍

の中では貴公にまさるほどの者はあるまい、拙者が多年苦心いたしやうやく近頃その祕事に達した四天流の極意を傳達いたすは先づ貴公であらうナ、氣がゆるむと藝はそれでとまる、依つて氣を張つて一心に學びなさい」

松「御教訓有難い事にございます、渡邊金彌なども先生の御丹精によつて大分近頃は上達いたしたやうに思はれますが」

大「なんの、貴公と比較にはならぬ、まだ未熟だ、時に今日は拙者が一獻差上げ」

と居間に伴れて行き豫て吟ひ付けておいたと見えて酒肴を出してもてなした大「儲松崎どの、貴公に内々に御相談いたしたい事がある」と改まつた口上



松「それは先生どういふ事でございますか」
大「實はナ、妻を迎へる事に就て貴公にお話をいたさねばならぬ」
松「ハ、ア左様でございますか、先生はどういふわけ度は家系

大「やはり當家中の者で、今日までも此の事に就ては諸方よりの申込もあつたが家系がよいと思へば妻といふ女に缺點があり、女に躰が無いと思ふと家系がよくない、家系もよく女にも躰が無い先づこれは良縁と思ふと誠に小祿にてそれに親類も貧乏、さういふ者と縁組をいたしては無心合力を申し参ることであらう、それ等を考慮したした爲に今以て獨身である

で今日まで無妻でお在なされるか我々共にも不思議に思つて居りましたが、今度よい良縁がございましたか」
大「まだ良縁か悪縁かそれはわからぬが、芽出度此事は纏めたいと思ふ」
松「先方は何者でございますか」

もよろしくその祿高二百石に女子も美しく年も若い、これなこれならば妻にいたすも恥かしからざる事と存じて」
松「お取決めなされたか」
大「イヤまだ取決めぬが、この良縁を結ぶは貴公の意中にある」

松「ハ、アそれはどういふ事でございますか」
大「マア聞きなさい、拙者が命をかけて想ひをかけたその女は」
松「夫れは何方でございますか」
問はれて

大「それはなんだて貴公の妹御おそでござる」
松「これは怪しからん、先生のお戯れか」
大「イヤ、嘘や戯れではない、拙者おそどのに大の熱心、どうぞござる拙者の許へお妹御をお遣はし下さることはなまじい」
松「誠に有難い事でございます、然し先生とは大分年が違ひます、先生は本年お大「三十七才、今が男盛り貴公お妹御はたしか十七才廿ほど年は違ふが、女子は早く老けるものさすれば見にくい夫婦ではあるまい」
松「左様でもございませうが、廿ほど年が違ひましては、せめてこれが半分ならば……」

大「それでは斯う致してはどうか、今から向かふ三年過ぎて後に婚禮を致さう、三年過ぎればお妹御は二十才になつて拙者は四十になる、然らば半數の相違どうだナ」
と云つたが、成る程二十に四十は半數の相違ではあるが、何處までゆくとも廿といふ數をぢめることは出来ぬ、采女は迷惑そうに額に手をあてゝゐたが松「御厚志は誠に忝ない事

で御座います、之れは御断り申す」
大「断る、拙者の何處が氣にいらぬ、年が違ふゆえ断るか、それとも拙者の人物を嫌はるか」
松「イヤ左様な譯ではございません、妹をそでには親共の許した夫がございます、それゆえこの縁談はお断り仕る」
これを聞くと大六はハツタと怒りウームとうなつたが
大「それは怪しからん、一體その男は何者かさあそれを承るであらう、當家中の者か、但し他藩の者、かさア申さない不届至極」
と云つたが、斯うなると理非を分つ能力が缺けてしまふ。

三井タシク

電話六八五番

磐城共濟會

平町 磐城共濟會 電話六四一番

◎診療時刻午前八時より午後五時迄
但急患は此の限りに非ず

内科	醫學博士 石山謙
小兒科	醫學博士 佐久間重
外科	醫學博士 桂馬重
喉科	醫學士 有馬雄
皮膚科	醫學士 五十嵐雄
産婦人科	醫學士 佐久間謙
X光線科	醫學士 石山謙
衛生試験所	醫學士 石山謙
藥局	藥劑士 高本孝

院長 醫學博士 石山謙 (自宅電話二二四番)

文部大臣平陽女學校 入學案内

認 可 附設平陽家政學校

一、入學生徒募集人員

本科(修業年限二年)五十名 師範科(同上)三十名
技藝高等科(同上)五十名 技藝普通科(同上)五十名
專攻科(同一年)二十名 專修科(同一年以上)五十名

一、授業料値下と各科の授業料

本校は經濟界の不況に鑑み各科授業料の値下を断行しました

本科一圓五十錢 師範科一圓五十錢 技藝高等科一圓三十錢 專攻科一圓五十錢 技藝普通科五十錢 專修科一圓

一、入學手續

志願者は入學願書に履歷書を添え三月三十一日迄に本校宛提出して下さい

受附順により入學を許可致します

石城郡平町 平陽女學校 附設 平陽家政女學校

電話 四四五番 振替口座仙臺五六八二番